

## 大学生観光まちづくりコンテスト 2016

### 参加大学生チーム募集開始

募集期間: 4月26日(火)～6月6日(月)

- ◆2016年は北陸が新規で加わり、全国5カ所に対象地域が拡大
- ◆「青森県」「北陸三県(富山、石川、福井)」「峡東3市(笛吹市・山梨市・甲州市)」「大阪府」「大分県」を学生のアイデアで活性化

本 選 : 青森ステージ: 9月6日(火)  
大分ステージ: 9月9日(金)  
山梨ステージ: 9月10日(土)  
北陸ステージ: 9月13日(火) <新設>  
大阪ステージ: 9月16日(金)

大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会(実行委員長: 明治大学経営学部教授 歌代 豊、事務局: 株式会社JTB総合研究所、株式会社三菱総合研究所)は、6回目となる「大学生観光まちづくりコンテスト2016」に参加する大学生チームの募集を開始します。本コンテストの運営に関しては、2011年の第1回開催以来、JTBグループが事務局(JTBコーポレートセールス、JTB総合研究所)、各地域における参加者説明会、本選の実施(JTB東北、JTB関東、JTB西日本)を担っています。

当コンテストでは、参加する大学生のチームが、指定地域からのテーマ設定に基づいて「観光まちづくりプラン」を約2カ月かけて作成します。地域を訪れてフィールドワークを行い、地域の経済や雇用に貢献できる実現可能なプランを作成する必要があることから、学生及び教職員にとっては実践的な教育の場となり、観光系の学生だけでなく、経営学や国際関係等、多様な専攻の学生の参加も増えています。9月の本選での最終審査の結果、優秀なプランについては、JTBグループが自治体等と商品化やプロジェクト化を検討します。

6回目を迎える今年は、対象地域を青森、山梨、大阪、大分に北陸を新たに加え5つのステージから選べる方法とし、いずれの地域にもエントリーを可能としました。今年度、新たに開催する北陸ステージでは、対象指定地域を「北陸三県(富山、石川、福井)」とし「対象地域の産業、観光資源の活性化に向けた『観光まちづくりプラン』」をテーマにプランを募集します。また、新たな試みとして、各ステージの優秀賞受賞チーム(各ステージ1チームずつ)による優秀作品発表会を、東京ビックサイトで開催される「ツーリズム EXPO ジャパン」内にて実施する予定です。

※各ステージの対象地域、テーマについては次ページ以降を参照ください。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

<大学関係者連絡先>

大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会事務局 E-mail: info@gaku-machi.jp  
事務局窓口 TEL: 06-4964-8871 ((株)Jプロデュース内: 安積・逢坂)

# 『大学生観光まちづくりコンテスト 2016』概要

【主催】 大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会

◎実行委員

- 歌代 豊 (明治大学 経営学部 教授)
- 香取 幸一 (玉川大学 観光学部 教授)
- 宮崎 里司 (早稲田大学大学院 日本語教育研究科 教授)
- 長田 進 (慶應義塾大学 経済学部 教授)

◎青森ステージ運営委員会

- 宮原 育子 (宮城学院女子大学 現代ビジネス学部 教授)
- 内山 清 (青森中央学院大学 経営法学部 教授)
- 榎引 素夫 (青森大学 社会学部社会学科 教授)
- 庄子 真岐 (石巻専修大学 人間学部 准教授)

◎北陸ステージ運営委員会

- 長尾 治明 (富山国際大学 現代社会学部 教授)
- 高山 純一 (金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系長・学類長 教授)
- 江川 誠一 (福井県立大学 地域経済研究所 講師)
- 村上 雅巳 (跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部 准教授)

◎山梨ステージ運営委員会

- 数住 伸一 (山梨学院大学 現代ビジネス学部 教授)
- 佐藤 文昭 (山梨大学地域未来創造センター COC+部門 COC+推進コーディネーター、山梨県立大学 特任教授)

◎大阪ステージ運営委員会

- 橋爪 伸也 (大阪府立大学 21世紀科学研究機構 教授)
- 澤木 昌典 (大阪大学大学院 工学研究科 教授)
- 宮本 勝浩 (関西大学 名誉教授 大阪府立大学 名誉教授)
- 中村 安秀 (大阪大学大学院 人間科学研究科 教授)
- 善本 哲夫 (立命館大学 経営学部 教授)

◎大分ステージ運営委員会

- 橋本 堅次郎 (日本文理大学 経営経済学部 教授)
- 中山 昭則 (別府大学 国際経営学部 教授)
- 牧田 正裕 (立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 教授)
- 宮野 幸岳 (大分県立芸術文化短期大学 国際総合学科 講師)
- 姫野 由香 (大分大学 工学部 助教授)
- 赤木 萌子 (別府溝部学園短期大学 食物栄養学科 講師)

■運営協議会 (事務局)

株式会社 JTB 総合研究所 / 株式会社三菱総合研究所  
※事務局窓口 株式会社 J プロデュース

【特別協力】

青森県、北陸経済連合会、北陸イメージアップ推進会議、笛吹市、大阪観光局、大分県

【協力】

山梨県、大阪府、公益社団法人ツーリズムおおいた

【後援】

関係府省：観光庁、文部科学省、総務省、経済産業省

関係団体：公益社団法人青森県観光連盟、やまなし観光推進機構、大阪商工会議所、日本観光振興協会、日本旅行業協会

**【協賛予定】**

株式会社日本経済新聞社、富士川水系ミズベリング研究会、京阪ホールディングス株式会社

**【運営】**

株式会社 JTB 東北、株式会社 JTB 関東、株式会社 JTB 西日本、株式会社 J プロデュース

**【テーマ】**

●青森ステージ

①北海道新幹線開業に伴う周遊型「観光まちづくりプラン」

②青森の冬を楽しむ「観光まちづくりプラン」

③青森の魅力を活かした滞在型「観光まちづくりプラン」

※①～③のいずれかを選択

●北陸ステージ

対象地域の産業、観光資源の活性化に向けた「観光まちづくりプラン」

※対象地域から二県以上の二市町村(地域)を選び、共通点・相違点を明確にしたプランとして提案いただく。

●山梨ステージ

①訪日外国人の誘客と滞在を促進する「観光まちづくりプラン」

②ミズベリングと連動した「観光まちづくりプラン」

※①～②のいずれかを選択

●大阪ステージ

新しい大阪の魅力創造による「観光まちづくりプラン」

キーワード：①「大阪の食」②「スポーツツーリズム」③「水辺」

①～③のいずれかを選択（複数可）

●大分ステージ

①若者を惹き付ける「観光まちづくりプラン」

②訪日外国人を惹き付ける「観光まちづくりプラン」

※①～②のいずれかを選択

**【審査基準】 全国各ステージ**

新規性・創造性	これまでに発表されていないプランであるか。 独自のアイデアで、未来を創造するようなワクワクするプランであるか。
効果	集客力はあるか。現地の経済や雇用に貢献するか。
実現可能性	提案内容が実現可能なものか。
フィールドワーク	フィールドワークを元に、地域の課題を明確に分析し、論理的に企画を構成しているか。

**【表彰】**

- 優秀なプランを JTB グループが地域企業・自治体等と商品化を検討
- 優秀なチームには企業等での特別ワークショップなど検討
- 各賞には副賞を準備
- 各ステージ優秀賞受賞チームによる優秀作品発表会実施予定

**【スケジュール】**

- 募集開始：4月26日（火）15：00 受付開始（各ステージ同時）

※以下コンテストホームページからのエントリーになります。

※コンテストホームページ：<http://www.gaku-machi.jp>

- 募集締切：6月6日（月）17：00迄
- 説明会： 青森ステージ：6月15日（水）青森県観光物産館 アスパム 会議室あすなろ  
北陸ステージ：6月13日（月）金沢商工会議所  
山梨ステージ：6月22日（水）株式会社ジェイティービー本社会議室  
大阪ステージ：6月20日（月）大阪市久太郎町 JTB ビル 2F  
大分ステージ：6月17日（金）ホルトホール大分
- 成果書類提出締め切り：8月22日（月）17：00迄
- 本選： 青森ステージ：9月6日（火）ねぶたの家ワ・ラッセ  
北陸ステージ：9月13日（火）金沢アートホール  
山梨ステージ：9月10日（土）笛吹市スコレーセンター  
大阪ステージ：9月16日（金）大阪府咲洲庁舎2階咲洲ホール  
大分ステージ：9月9日（金）ホルトホール大分
- 優秀作品発表会：9月23日（金）「ツーリズム EXPO ジャパン」内にて実施予定

**【参加チーム数など】**

大分、北陸、山梨、青森、大阪 計250チーム（80大学以上）程度から各10チーム程度選抜参加は無料（旅費、資料費等は参加者の自己負担）

以上